

中央大学ビジネススクールは創立 10 周年を迎えました

CBS 10周年を迎えて

中央大学ビジネススクール（CBS）は今年で創立 10 年目を迎えます。これまで、「戦略経営」をテーマに戦略的マインドをもったビジネス・リーダーを育成してきました。日本のビジネススクールとしては最後発としてスタートしたわけですが、約 640 名ほどの MBA（経営修士）をもつビジネス・リーダーを産業界に送り出してきました。うれしいことに業界の社長や役員が次第に増えてきており、CBS の存在感が目につくようになったと思います。

もちろん、CBS 10 年間の教育研究活動は CBS だけでやってこれたわけではありません。中央大学法人、学部、および中大の OB・OG、なかでも経済界の OB・OG である南甲倶楽部、CBS の修了生でつくる CBS クラブなど多くの方々のサポートがあつてのことであり、教職員一同感謝すると同時に、10 年間というのは中央大学の 135 年の歴史からすると短いのですが、今後とも中大から多くのビジネス・リーダーを輩出すべく精進してまいります。



中央大学ビジネススクール 研究科長 中村 博

CBS の取り組み

南甲倶楽部 と CBS

中央大学ビジネススクール（CBS）は、中央大学 学員会の経済人の組織である「南甲倶楽部」からの働きかけで 2008 年に設立されました。当時、南甲倶楽部会長であるとともに中央大学理事長に就任されていた鈴木敏文氏の「法曹界をはじめ各界に人材を送り出し、中央大学は高い評価を得ているが、経済界において活躍している人材も多く、ぜひビジネススクールを設立したらどうか。」という情熱が設立の大きなきっかけとなったものです。

さっそく設立準備室が設けられ、当時経済学部教授であった高橋宏幸、経済学部教授で総合企画本部長であった小口好昭、総合政策学部教授の丹沢安治が集まって、「日本発の戦略経営」を標榜し、就業経験を前提とした社会人のための教育プログラムを開発しました。

設立から 10 周年を迎える今日まで、南甲倶楽部には継続してビジネススクール奨学金の原資となる寄付をしていただくとともに、春と秋の修了式には、優秀な成績を修めた学生への鈴木敏文賞、南甲倶楽部賞の表彰と副賞としての金時計を提供していただいています。

メディケアプロジェクトの活動紹介

CBS には、医師や薬剤師などの医療専門職をはじめ、医療系コンサルタント、製薬・医療機器メーカー勤務など、メディケアに関わる人材が多数在籍、修了しています。また、業務にかかわらず、多くの方が医療を取り巻く問題に関心を寄せています。



CBS メディケアプロジェクトでは、毎月 1 回医療に関連する学びの場としてオープンサロンを開催しています。ここでは、各自専門性を活かしたテーマを設定し、ディスカッションにより知識を深めていきます。議論は最新の業界情報はもとより、CBS の特徴である戦略・マーケティング・人的資源管理・法務・ファイナンスの視点で展開されています。毎回、積極的な意見交換により新たな気づきが得られ、業務・研究での課題発見にも繋がっています。その他、ホームカミングデーではタイムリーなテーマの講座を開催しています。実務経験豊富な先生方・学生と共に、アカデミックな視点で実務を考える機会が、ビジネススクールの醍醐味といえます。

出張模擬講義について

CBS では、『CBS-MBA エッセンス』と題して企業に出向き出張模擬講義として実施しております。この企画は、広報の一環として専任教員が企業に出向き、CBS で実際に行われている最先端の講義を、無料で社内体験していただき、MBA 教育についての理解と必要性を実感してもらうとともに、専任職員が同行し、入試制度の説明や日程などをお知らせするものです。

例えば、2016 年 8 月に行われた、大手事務機器メーカーの販売会社では、6 月から同社人材成長支援室長の方と連絡を取りながら、社内での一斉メールでの周知、参加希望者の取りまとめをお願いしました。8 月 4 日には、同社の従業員 21 名に対して、CBS 専任教員の佐藤博樹が「誤解の多いワーク・ライフ・バランス～働き方改革と管理職の役割が鍵～」と題して、事例を含めた講義、グループワーク、動画視聴を織り交ぜて 90 分間実施しました。

CBS 創立 10 周年記念事業

以下のシンポジウムを行っています。

※詳細は、決まり次第 Web サイトなどでお知らせいたします。

	日程/時間	分野	テーマ/講師	会場
第 1 回	6/10 (土) 13:30 ~ 17:00	戦略 人的資源管理	組織開発の最前線 - 企業文化改革への挑戦 - 大野宏 (Weness Japan Coaching & Consulting 代表取締役 元ペーリンガーイングルハイム株式会社) 森尾公仁子 (ペーリンガーイングルハイム株式会社、タレントマネジメント部) 荻原朗子 (豊通ヒューマンリソース株式会社、豊通サポート部) 露木恵美子 (中央大学ビジネススクール教授) 中島豊 (中央大学ビジネススクール教授)	中央大学 後楽園キャンパス 5 号館 5233 号室
第 2 回	6/30 (金) 19:00 ~ 21:00	経営法務	実践起業セミナー - 起業のための戦略を考える - 杉浦宣彦 (中央大学ビジネススクール教授) 淵邊善彦 (東京大学大学院法学政治学研究所教授、中央大学ビジネススクール客員教授) 菅野健一 (リスクモンスター代表取締役社長、一般社団法人信用管理協会専務理事同志社大学、山形大学、千葉商科大学講師)	中央大学 後楽園キャンパス 3 号館 31100 号室
第 3 回	7/14 (金) 講演会 18:00 ~ 19:10 懇親会 19:20 ~ 21:00	戦略 マーケティング 人的資源管理 ファイナンス 経営法務	変化対応とこれからの戦略経営 鈴木敏文 (南甲倶楽部名誉会長、セブン&アイ・ホールディングス名誉顧問)	<講演会> 中央大学駿河台記念館 2 階 281 号室 <懇親会> 中央大学駿河台記念館 3 階 370 号室
第 4 回	9/8 (金) 19:00 ~ 21:00	マーケティング	イノベーションを学ぶ MBA セミナー (関西学院大学ビジネススクール提携記念) 玉田俊平太 (関西学院大学ビジネススクール教授) 田中洋 (中央大学ビジネススクール教授)	中央大学 後楽園キャンパス 3 号館 31100 号室
第 5 回	11/14 (火) 13:00 ~ 17:30	人的資源管理	ダイバーシティ経営と働き方改革 (仮) 佐藤博樹 (中央大学ビジネススクール教授)	中央大学駿河台記念館
第 6 回	11/18 (土) 時間未定	戦略	オンライン・シンポジウム: ASEAN の現場から - ASEAN 諸国で活躍している修了生によるシンポジウム - 丹沢安治 (中央大学ビジネススクール教授) 犬飼知徳 (中央大学ビジネススクール准教授)	中央大学 後楽園キャンパス 3 号館 31100 号室
第 7 回	1/20 (土) 時間未定	戦略	CSR とスポーツビジネス 丹沢安治 (中央大学ビジネススクール教授) 協力: (株) 電通	中央大学 後楽園キャンパス

ヒューマンネットワーク

入試情報

CBS のホームカミングデー

「ホームカミングデー (homecoming day)」は、本来、アメリカの高校・大学で年に一度の同窓会と言うことで広まってきたものですが、CBS では、中央大学として実施しているホームカミングデーとは別日程で実施しています。(土日の講義があるため、第 3 セメスターと第 4 セメスターの間である 11 月の第 3 土曜日に実施しています。そのため、ホームカミングデーとは言え、補講など講義が実施されています。) 先生方、ビジネススクール事務局と同窓会組織である CBS 倶楽部 (主に修了生役員) で協力して企画から実施の準備まで行っています。

企画の内容は、先生方の基調講演、修了生や現役生の知識のブラッシュアップや修了後の活躍についての報告の場としてのセッション等を企画し、CBS の修了生以外にも聴講できるようにしています。ビジネススクールのホームカミングデーとして発表の場を提供することで、「新たな気づき」、知識をブラッシュアップする機会としています。

また、仕事をしながら勉強すると言った苦楽をともにした仲間との再会の時間や懇親会を提供しています。今後、この企画を継続していくことで CBS の持続可能性を明確にすることができると考えています。皆さん、ホームカミングデーでお会いしましょう。

	MBA プログラム (専門職学位課程)	DBA プログラム (博士後期課程)
出願資格	学士に相当する資格を持ち、かつ入学時までに 2 年以上の職業実務経験を有するもの	修士または専門職学位に相当する資格を持ち、かつ入学時までに 4 年以上の職業実務経験を有するもの
入学時期	4 月入学・9 月入学	4 月入学のみ
選抜方法	(1) 一般入試 書類審査 (志願者経歴書、志願理由書) 筆記試験 (小論文)・面接審査 (2) 企業等推薦入試 書類審査 (企業等からの推薦書、志願者経歴書、志願理由書) 面接審査 ※同一企業内で一般入試と企業等推薦入試の併願はできません。	(1) 一般入試 第 1 次選考: 書類審査 (志願者経歴書、研究計画書等) 第 2 次選考: 筆記試験 (小論文、英語) 口述試験 (2) 学内推薦試験 書類審査 (志願者経歴書、研究計画書等) 筆記試験 (英語) 口述試験